



環境・社会的サステナビリティ方針 ハイアット リージェンシー 東京

ハイアット リージェンシー 東京は、新宿の中心に位置するアーバンホテルとして、712 室の客室・スイートルームをはじめ、多彩なレストラン・バー、宴会・会議施設、スパ施設などを備え、国内外のお客様をお迎えしています。

私たちは、ホテル運営が環境や地域社会に与える影響を認識し、責任ある事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献することを目指しています。そのため、Earth Check および Hyatt の「World of Care」の考え方に基づく環境マネジメントシステムを導入し、環境・社会課題への取り組みを継続的に推進しています。

基本方針

1. 推進体制

本方針はホテル全体に適用されます。サステナビリティ推進責任者である施設課長 兼 サステナブルマネージャーが、環境および社会に関する取り組みの計画、実施、評価ならびに継続的な改善を統括します。

2. 環境への配慮

省エネルギー・省資源の推進をはじめ、廃棄物の削減、水資源の有効活用、大気環境の保全、気候変動への対応、生物多様性への配慮などに取り組み、環境負荷の低減に努めます。

3. 継続的な改善

定期的な内部監査および EarthCheck による評価を通じて目標を設定し、環境・社会的パフォーマンスの継続的な向上に取り組みます。

4. 法令遵守

環境・労働・社会に関する法令および規制を遵守するとともに、国際的なサステナビリティ基準に沿った運営を行います。

5. 資源の有効活用

エネルギーや水などの資源使用量の削減に努めるとともに、リサイクルや再利用を推進し、廃棄物の発生抑制に取り組みます。

6. 地域社会への貢献

地域に根差したホテルとして、地元人材の雇用や育成を推進するとともに、多様性を尊重し、東京都および地域社会の発展に寄与する活動を支援します。

7. 責任ある調達

地元産品や環境に配慮した商品・サービスの調達を積極的に推進します。また、可能な限りフェアトレードの考え方を取り入れ、持続可能なサプライチェーンの構築に努めます。

8. ステークホルダーとの連携

従業員、お客様、お取引先、地域社会など、さまざまなステークホルダーとの対話を大切にし、サステナビリティへの理解と協力の促進に努めます。本方針は館内掲示や情報公開を通じて広く周知します。

9. 教育・啓発

従業員に対し、サステナビリティや省エネルギーに関する教育・研修を継続的に実施し、一人ひとりの意識向上と実践につなげます。

10. 見直しと管理

本方針は毎年見直しを行い、取り組み状況を適切に記録・管理することで、透明性の確保に努めます。

重点取り組み事項

- 温室効果ガス排出量の削減
- エネルギーおよび水資源の効率的な利用
- 廃棄物削減と資源循環の推進
- 地域文化や地域資源の尊重
- 生物多様性保全への配慮
- 地域社会の発展に貢献する活動の推進

ハイアットリージェンシー東京は、サステナビリティを事業活動の重要な柱の一つとして位置づけ、お客様に質の高いサービスを提供するとともに、環境と社会に配慮したホテル運営を通じて持続可能な未来の実現に貢献してまいります。

承認者

サイモン・グラフ

2025年10月16日

総支配人

承認日